

電気浸透

固体と液体の接する界面にはしばしば電荷の分離が生じている。固体が固定されている場合、電場をかけると界面近傍の溶液が電場に沿って流動する。この現象を電気浸透という。充填された微粒子やキャピラリー等の両端に電極を用いて電位差を与えると溶液の流れ（電気浸透流）が観測され、土壤の脱水やクロマトグラフィーなどに利用できる。

（中谷）